

第７号様式（第５条関係）

令和７年４月２３日

浜松市議会議長　鳥井徳孝 様

浜松市議会

会　派　名　　浜松市政向上委員会

報告者

代表者氏名　　代表　鈴木　恵[redacted]

政務活動費収支報告書

浜松市議会政務活動費の交付に関する条例第９条の規定により別紙のとおり令和６年度政務活動費の収支報告をいたします。

別紙

浜松市議会
会派名　浜松市政向上委員会

令和　6　年度

1　収　　入

政務活動費　1,800,499 円　（ただし、預金利息　499 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	74,535	公文書関連費用、会員会費、旅費
研修費	254,955	旅費、研修・勉強会等参加費
広報費	105,930	レポート制作費
広聴費	44,473	旅費
要請・陳情活動費	696	旅費
会議費	9,031	会議室利用料金、旅費
資料作成費	0	
資料購入費	47,021	書籍代、新聞代等
人件費	201,730	給与、労働保険料
事務所費	138,760	事務用品費、パソコンリース代、インターネット通信料、セキュリティソフト代、コピー代
合計	877,131	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　923,368 円

別紙

浜松市議会

会派名　浜松市政向上委員会

令和　6　年度（前期）

1　収　　入

政務活動費　　900,069 円　（ただし、預金利息　69 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	31,860	旅費
研修費	170,055	旅費、研修・勉強会等参加費
広報費	105,930	レポート制作費
広聴費	17,613	旅費
要請・陳情活動費	696	旅費
会議費	481	旅費
資料作成費	0	
資料購入費	18,762	書籍代、新聞代等
人件費	101,230	給与、労働保険料
事務所費	82,842	事務用品費、パソコンリース代、インターネット通信料、コピー代
合計	529,469	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　　370,600 円

別紙

浜松市議会
会派名　浜松市政向上委員会

令和　6　年度（後期）

1　収　　入

政務活動費　1,271,030 円　（ただし、預金利息　499 円を含む）

（内訳）

政務活動費（前期からの繰越分）　370,600 円　（ただし、預金利息　69 円を含む）

政務活動費（後期分）　900,430 円　（ただし、預金利息　430 円を含む）

2　支　　出

項　目	金　額（円）	備　考
調査研究費	42,675	公文書関連費用、会員会費、旅費
研修費	84,900	旅費、勉強会参加費等
広報費	0	
広聴費	26,860	旅費
要請・陳情活動費	0	
会議費	8,550	会議室利用料金
資料作成費	0	
資料購入費	28,259	書籍代、新聞代等
人件費	100,500	給与
事務所費	55,918	事務用品費、インターネット通信料、コピー代、セキュリティソフト代等
合計	347,662	

注　備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3　残　　額　923,368 円

A6180

普通預金利息決算のお知らせ

浜松市政向上委員会
代表　鈴木　恵　様

6年　9月　15日

いつもお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、本日貴方様の口座の決算を致しましたところ、預金利息が右のとおりとなりましたのでお知らせ申し上げます。
今後とも一層ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

ご連絡欄

口座番号	[redacted]
計算期間	6年　3月　10日より 6年　9月　14日まで
預金利息	84円
税金	16円
国税	12円
地方税	4円

個人情報保護のため、番号の一部を非表示にしています。

浜松いわた信用金庫
[redacted]
電話　053-454-6141

決算利息のお知らせ

令和 6年10月16日

お名前

鈴木　恵　　様

科目
口座番号 [redacted]
計算期間　令和 6年 3月10日から
　　令和 6年 9月14日まで

決算前残高	5,633 円
決算預金利息	1 円
利子税	0 円
(内国税	0 円)
(内地方税	0 円)
差引支払利息	1 円
決算後残高	5,634 円

[redacted]
浜 松 い わ た 信用金庫
[redacted]

LPA4

A6180

普通預金利息決算のお知らせ

浜松市政向上委員会
代表　鈴木　恵　様

7年　3月　9日

いつもお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、本日貴方様の口座の決算を致しましたところ、預金利息が右のとおりとなりましたのでお知らせ申し上げます。
今後とも一層ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

ご連絡欄

口座番号	[redacted]
計算期間	6年　9月　15日より 7年　3月　8日まで
預金利息	529円
税金	107円
国税	81円
地方税	26円

個人情報保護のため、番号の一部を非表示にしています。

浜松いわた信用金庫
[redacted]
電話　053-454-6141

決算利息のお知らせ

令和 7年 4月 2日

お名前

鈴木　恵　　様

科目
口座番号 [redacted]
計算期間　令和 6年 9月15日から
　　令和 7年 3月 8日まで

決算前残高	5,634 円
決算預金利息	9 円
利子税	1 円
(内国税	1 円)
(内地方税	0 円)
差引支払利息	8 円
決算後残高	5,642 円

[redacted]

浜 松 い わ た 信用金庫

LPA4

調査研究費

（単位：円）

日 付	摘　　要	支払金額	金 額
R6. 5. 8	旅費（静岡）	3, 830	3, 830
R6. 5. 8	市内等旅費	5, 978	9, 808
R6. 8. 7	市内等旅費	3, 116	12, 924
R6. 8. 21	旅費（東京）	18, 640	31, 564
R6. 10. 4	市内等旅費	296	31, 860
R6. 10. 8	公文書の郵送に要する費用	920	32, 780
R6. 10. 10	公文書の写しに要する費用	2, 850	35, 630
R7. 1. 8	市内等旅費	1, 585	37, 215
R7. 1. 22	会員会費	20, 000	57, 215
R7. 2. 26	旅費（東京）	17, 320	74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
			74, 535
	合　　計		74, 535

令和6年度　浜松市政向上委員会

（様式８）

令和　６年　４月　22 日

会派名　浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木　恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏　名　　鈴木恵　[redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

鈴木 恵

２　期間及び出張先

令和６年４月 30 日（火）

静岡県教育委員会　高校教育課

３　目的

発達障害、不登校、トランスジェンダーの子どもたちについて、高校側がどのような対応をしているか、また困り事を感じているかなどを調査した結果を持って、生きづらい子どもたちの中学から高校へのスムーズな連携をどうしていくかをともに考える機会としていきたい。

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式10）

令和　6年　5月　　7日提出

（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会
代表者　鈴木　恵

報　告　書

出張年月日	令和6年4月30日（火）
出　張　先	静岡県教育委員会　高校教育課・義務教育課
出張の理由	発達障害、不登校、トランスジェンダーの子どもたちについて、高校側がどのような対応をしているか、また困り事を感じているかなどを調査した結果を持って、生きづらい子どもたちの中学から高校へのスムーズな連携をどうしていくかをともに考える機会としていきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]

（出張の顛末）
別紙参照

（備考）

静岡県教育委員会高校教育課・義務教育課との意見交換

2024 年 4 月 30 日

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2022 年からスタートした「「静岡県の子どもたちの多様性を拓くプロジェクト」。不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の多様な背景がある生徒たちが、安心して高等学校等へ進学できる教育環境の充実を求めるために発足した、複数の団体からなるプロジェクトだ。私は、ずっと活動に寄り添い、一緒に進めてきた。

これまで、それぞれの団体（アクティブ、子ども育ちレスキューネット、浜松トランスジェンダー研究会）、そして私も、高校生の年代の子どもたちの相談や支援を行ってきたが、個々の活動には限界があり、社会全体の理解と広い連携が必要と感じていた。

現在、97%以上（文部科学省ホームページより）の子どもたちが義務教育終了後、高等学校等へ進学している。その中には、不登校・発達障がい・トランスジェンダー等、多様な背景がある生徒も含まれており、その子に適した教育が求められている。

どのような支援が必要なのかを調査によって明らかにし、そのデータをもとに多様な背景がある生徒たちへの支援の指針となるような提案をしたいと考え、通信制を含む静岡県内の全ての高等学校等に「不登校・発達障がい・トランスジェンダー等の生徒への対応についての調査」を実施し、報告書としてまとめた。報告書作成等の費用については、キリン福祉財団の助成による。

その報告書を持って、鈴木唯記子県議の協力を得て、静岡県教育委員会（高校教育課、義務教育課）に対して、市民団体とともに「静岡県の高校ってどうなっているの？」について意見交換をした。

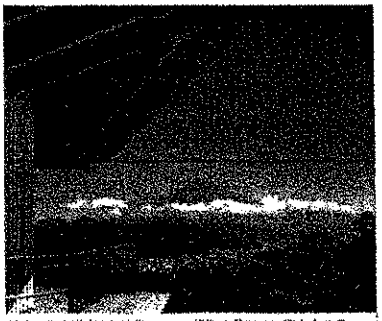
当日は、調査に関わったアクティブ、子ども育ちレスキューネット、浜松 TG 研究会それぞれの団体の紹介、今回のプロジェクトを関わった理由、問題認識などの後、調査報告をした。私は進行係。

その後、①高校学校に通っている発達障害、不登校、トランスジェンダーの子どもへ対応はどのように充実して行くのか
②今の入試制度では、高校へ入れない子、入っていない子を県立高校の対象にするにはどのような体制がとられたら実現するか。（中学校情緒支援級の子ども、療育手帳が出ない境界知能の子ども、不登校の子ども）の2点について、意見交換をした。
今後継続的に意見交換していきたい。

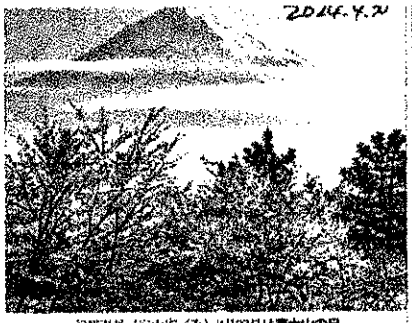
高校時代は社会へ出るための大切な期間だ。多様な背景がある生徒にとっても学校での適切な配慮と地域からの支援によって、次のステップにのぞめる環境を築くことができるように、今後も活動していきたい。

＊行きは新幹線で、帰りは車に乗せてきていただいた。





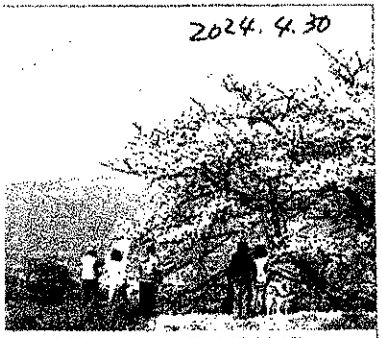
静岡県教育委員会
義務教育課
課長 戸塚 康史
〒420-8601
静岡市葵区追手町９番６号
TEL 054-221-3140
FAX 054-221-3558
E-mail: [redacted]



静岡県教育委員会
教育総務課 調整・委員会担当
部付主幹 大石 智也
〒420-8601 静岡市葵区追手町９番６号
TEL：054-221-3139／FAX：054-221-3561
E-mail: [redacted]



静岡県教育委員会
高校教育課
参事兼課長代理兼
学校支援班長 小須賀 拓也
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町９番６号
TEL 054-221-3111
FAX 054-251-8685
E-mail: [redacted]



静岡県教育委員会
義務教育課
指導監 池上 潤子
〒420-8601
静岡市葵区追手町９番６号
TEL 054-221-3141
FAX 054-221-3558
E-mail: [redacted]



静岡県教育委員会
高校教育課
指導監 大澤 貢
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町９番６号
TEL 054-221-3114
FAX 054-251-8685
E-mail: [redacted]



静岡県教育委員会
高校教育課 指導第１班
班長 松本 新吾
〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町９番６号
TEL 054-221-3114
FAX 054-251-8685
E-mail: [redacted]

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年４月３０日
出張先（目的）	静岡県教育委員会　高校教育課・義務教育課

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	２，３３０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	３，８３０円	

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額				￥	３	８	３	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年５月８日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

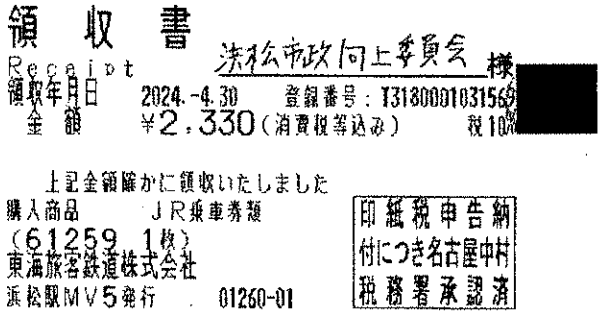
（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR 新幹線　浜松駅～静岡駅（2,330 円×１）×１人＝2,330 円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉



領　収　書

Receipt　浜松市政向上委員会　様

領収年月日　2024.-4.30　登録番号：T3180001031569

金　額　￥2,330（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

（61259　1枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ５発行　01260-01

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

（様式8）

令和 6年 7月 22日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木 恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏 名　　鈴木恵 [redacted]

出 張 届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和6年8月9日(金)

東京都国立市 特定非営利活動法人くにたち夢ファーム

3 目的

特定非営利活動法人くにたち夢ファームでは、国立市と協働して、DV 被害者、貧困による生活困窮者、シングルマザー、高齢単身者、精神障害を抱える方、家に居場所がない若年者、外国籍の方など、社会構造による困難と生きづらさを抱える女性と子どもたちに、シェルター／コミュニティ／生活の場を提供し、当該女性たちが自立し主体的に生きていくための支援を行っている。困難女性支援法の具体的な支援として全国的にも注目されている事業だ。実際にどのように運営されているのか、伺うことによって、浜松市としてできることを学んでいきたい。

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式 10）

令和　6年　8月　　13日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和6年8月9日（金）
出　張　先	東京都国立市　特定非営利活動法人くにたち夢ファーム
出張の理由	特定非営利活動法人くにたち夢ファームでは、国立市と協働して、DV被害者、貧困による生活困窮者、シングルマザー、高齢単身者、精神障害を抱える方、家に居場所がない若年者、外国籍の方など、社会構造による困難と生きづらさを抱える女性と子どもたちに、シェルター／コミュニティ／生活の場を提供し、当該女性たちが自立し主体的に生きていくための支援を行っている。困難女性支援法の具体的な支援として全国的にも注目されている事業だ。実際にどのように運営されているのか、伺うことによって、浜松市としてできることを学んでいきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

官民一体で女性支援　東京都国立市「NPO 法人くにたち夢ファーム」訪問

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2024 年 8 月 9 日東京国立市で、活動している NPO 法人くにたち夢ファームの Jikka に伺った。7 月の NPO 主催の視察ツアーに訪問予定だったが、担当者が体調不良のため、改めてお願いをして実現した。

困難女性支援法の成立で、注目されている NPO で、内閣府の HP でも紹介されている。

代表の[redacted]さんから、様々な話を伺うことができた。

支援法ができたが、行政に担当部署がない。そこで、国立市では市長室に、平和・人権・ダイバーシティ推進係、その中に、男女平等・女性支援担当として、4 人（そのうち 2 人は正規職員）をおいている。そして，その 4 人は実際には福祉事務所で女性支援員として働いている。つまり、権限を持ち、庁内のコーディネートができるようにしている。また、児童虐待の要保護児童対策地域協議会と同じ仕組み（ 地域協議会を構成する関係機関等に対し守秘義務を課すとともに、地域協議会は、要保護児童等に関する情報の交換や支援内容の協議を行うため必要があると認めるときは、関係機関等に対して資料又は情報の提供、意見の開陳その他必要な協力を求めることができる）の支援調整会議に開き、そこに NPO も参加し、情報共有できる仕組みを作っている。

話を聞いていた際にも、行政から状況経過の報告の電話があった。また、NPO での相談内容などを日報として、毎日報告し、情報共有をはかっている。
「DV を開く」、ケアする人、される人の関係を作らない、利用者の居場所と同時にボランティアの居場所にするなど、刺激的な話を伺った。

＜感想＞
まずは、浜松で女性支援ができる体制を整える必要であり、支援計画の策定が必要だ。確かに女性相談支援員は本年度から増員されたが、会計年度職員であり、コーディネートできる権限はない。また、UD・男女共同参画課はあるが、啓発・理解までで、市全体で女性支援を考える部署がない。

＜くにたち夢ファームとは＞

女性の人権を柱に、女性の生活困難の問題を解決するために、2015 年設立。DV 被害から脱出、居住に困っている女性への住居支援、自立支援、精神的ケアなど、行政の狭間でサポートを受けにくい女性たちを支援してきた。
その後、国立市と官民連携を進め、「女性パーソナルサポート事業」として、短期宿泊事業と自立支援事業を受託。「本人中心主義」を実践。
Jikka では、地域のコミュニティの場として、お休み処、手仕事の日，縁側の日などがあり、コーヒー、お茶、お菓子、軽食などを楽しめることができる。
私がいる時にも、お昼ご飯食べている人やコーヒーを飲む人など、入れ替わり立ち替わり、人が出入りしていた。
https://www.jikka-yume.com/



Jikka責任者
[redacted]
MOBILE [redacted]

NPO法人くにたち夢ファームJikka
TEL&FAX 042-511-5812
〒186-0005 東京都国立市西2-11-28
E-MAIL jikka.kunitachi@gmail.com
WEBSITE https://www.jikka-yume.com
TWITTER @kunitachi_jikka

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年８月９日
出張先（目的）	東京都国立市　特定非営利活動法人くにたち夢ファーム

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	１７，１４０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	１８，６４０円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	１	８	６	４	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年８月２１日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR新幹線　浜松駅～東京駅（３，４００円×２）×１人＝６，８００円

JR乗車券　浜松駅～国立駅（５，１７０円×２）×１人＝１０，３４０円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

領　収　書

Receipt

浜松市政向上協会　様

領収年月日　2024.-8.-9　　登録番号：T3180001031569

金　額　￥17,140（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

（60419　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ５発行　00420-01

[redacted]

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

領収書

浜松市政向上委員会 様

〔販売〕
２１０円普通切手
210円　2枚　¥420
５００円普通切手・十和田八幡平
500円　1枚　¥500

小　計　¥920

課税計(10%)　¥0
(内消費税等(10%)　¥0)
非課税計　¥920

合計　¥920
お預り金額　¥5,020
おつり　¥4,100

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年10月 8日　9:20
発行No.241008J4312　端N88箱01
連絡先：浜松高林郵便局
TEL:053-471-9829

領収書

再発行第 86 号

納入者住所氏名	浜松市中央区元城町103-2 浜松市役所7階 浜松市政向上委員会 代表 鈴木恵 様
金額	百万 千 円 ¥ 2,850
ただし	現金 2,850 円　証券 円

内訳	種類	金額	摘要
	公文書開示負担金	2,850 円	

上記の金額を領収しました。

令和 6 年 10 月 10 日

出納員 分任出納員 所属名	教育総務課
出納員 分任出納員 氏名	分任出納員 加藤 [redacted]

年度	会計	款	項	目	節
6	01	14	07	02	90

静岡県

様式第２号（第３条関係）（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

公文書開示決定通知書

教特第　387　号
令和６年10月４日

浜松市中央区元城町103-2　浜松市役所７階
浜松市政向上委員会　代表　　鈴　木　　恵　様

静岡県教育委員会[redacted]

令和６年９月２日付けで請求のあった公文書の開示については、静岡県情報公開条例第11条第１項の規定により、次のとおり全部を開示することに決定したので通知します。

公文書の名称	県内のすべての静岡県立特別支援学校の、学校のきまり、生活のきまり、校則など	
公文書の開示を実施する日時及び場所	日　時	
	場　所	
担当課等	静岡県教育委員会事務局特別支援教育課 電話番号　054-221-2090	
備考	「公文書の名称は」開示請求書から転記しました。 写しの交付に要する費用の額として、2,850円（10円×285枚）及び郵送に要する費用の額として、920円（普通郵便分1kgまで920円）を担当課へ提出願います。	

（注）１　公文書の開示を受ける際には、この通知書を職員に提示してください。
２　指定された日時が都合の悪い場合には、あらかじめ担当室等に連絡してください。
３　開示決定に係る公文書に第三者に関する情報が記録されている場合において、当該第三者から審査請求があったときは、その全部又は一部を開示することができなくなる場合があります。

（様式７）

支　払　証　明　書

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	2	0	0	0	0

但し　　利用会費として

内訳　　利用会費　　２０，０００円

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年１月２２日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

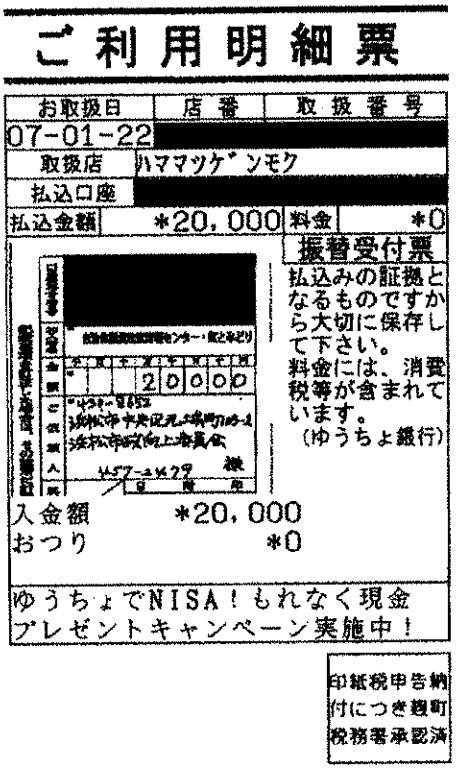
代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

Copy

（様式７）

〈別紙　領収書添付欄　１〉



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-01-22	[redacted]	
取扱店	ﾊﾏﾏﾂｹﾞﾝﾓｸ	
払込口座	[redacted]	
払込金額	*20,000	料金 *0

振替受付票

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
（ゆうちょ銀行）

入金額	*20,000
おつり	*0

ゆうちょでNISA！もれなく現金プレゼントキャンペーン実施中！

印紙税申告納付につき税務署承認済

自治体議員政策情報センター 虹とみどり
運営規則

PDFはこちら

第１章　名称・事務所・目的

第１条　この組織の名称を「自治体議員政策情報センター・虹とみどり」（以下、「情報センター」）とし、事務所を岡山市北区野田５丁目８-11 かつらぎ野田ビル２Ｆにおく。

第２条　「自治、多様性、エコロジー、公正、平和」を基本理念として、持続可能な自治体をめざす自治体議員の活動に資する情報や政策の相互提供を促進することを、この情報センターの目的とする。

第２章　利用会員

第３条　情報センターの理念に賛同し、利用会費を支払う自治体議員・首長、または自治体議員や首長になろうとする市民は党籍を問わず利用会員になることができる。

第４条　利用会員は情報センターのサービスの受益者であり、また自ら情報センターの活動に参加できる。

第５条　利用会費は、年２万円とする。

第３章　活動・事業

第６条　情報センターの目的に基づき、利用会員の要望を踏まえながら、以下の活動や事業を行う。

(1) 政策研究および政策提言活動
(2) NGO・市民団体・研究機関・研究者などと連携した政策フォーラム
(3) 研究紙・誌等の発行
(4) 研究集会・地方-国政策研究会の開催
(5) メーリングリストやホームページなどを利用した情報交換および情報発信
(6) 全国自治体調査活動
(7) その他必要な活動

第７条　情報センターの活動の実績や会計は公開するものとする。

第４章　幹事会および情報センター長

第８条　情報センターの運営のため、幹事会を置く。

第９条　幹事の任期は１年とし、再任を妨げない。

第10条　代表幹事は情報センターを代表し、代表幹事の下に事務局を置くことができる。

第11条　情報センターのセンター長は幹事会で決定する。

第５章　利用会員集会

第12条　利用会員集会を少なくとも１年に１回開催する。利用会員集会は研究集会と同時に開催することを妨げない。

第13条　幹事会は利用会員集会において事業方針・事業計画の提示および報告を行い、利用会員はこれらについて意見を表明することができる。

第14条　幹事会は利用会員の意見を受け止め、必要な意見については活動に反映させるよう努める。

第６章　会計および監査

第15条　情報センターの会計年度は１月１日から１２月末とする。

第16条　幹事会は幹事会以外の利用会員の中から監査役を任命し、監査役は会計を監査する。

第７章　規則の改廃

第17条　この規則の修正・変更および改廃については幹事会で決定する。

附則　この規則は2009年1月1日より施行する。
付則　2012年8月20日改正　第6条（2）「みどりの未来や」を削除

事務局

〒700-0971　岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田２Ｆ
TEL 086-244-7723　FAX 086-244-7724
jichitaigiinjouhou[a]gmail.com　（メール送信の際には[a]を@に変更ください）

（様式8）

令和 7年 1月 29日

会派名 浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木 恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏 名　　鈴木恵 [redacted]

出 張 届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

1 出張者

鈴木 恵

2 期間及び出張先

令和7年2月4日(火)

東京都港区

3 目的

浜松やらまいか交流会参加者と意見交換

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長 様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式10）

令和７年　２月　５日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和７年２月４日（火）
出　張　先	東京都港区
出張の理由	浜松やらまいか交流会参加者との意見交換
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

浜松やらまいか交流会参加者との意見交換

2025. 2. 4

2025 年 2 月 4 日（火）

浜松やらまいか交流会の前に、杉並区の社会福祉協議会で働いている浜松出身の[redacted]さんに杉並区の福祉について、聞かせてもらった。

荻窪にある「ウエルファーム杉並」には、福祉事務所、社会福祉協議会、ハローワークの出先、児童発達相談、基幹相談などが入っていて、福祉について一カ所で相談することができるようになっている。生活困窮で来た方がそのままハローワークで職を探すことができるなどの利点があった。



午後 6 時からは、ANA インターコンチネンタルホテル東京で開催された浜松やらまいか交流会に参加した。参加者との交流は以下の通り。



＜会場について＞

コロナ禍前に比べると、行政以外の浜松のPRブースが少なくなっていた。民間の方の参加メリットが見られないのではないか。春野茶の評判はよかった。

＜参加者からの意見徴収等＞

●やらまいか大使写真家若木信吾さん、やらまいか大使　講談師田辺一邑さん、[redacted]さん

それぞれの方から、浜松の文化活動は低迷しているのではないか。力を貸すので、ぜひ文化を広めていきたいとの意見をいただいた。

●[redacted]さん

昨年は、高温と大雨でさつまいもの出来が悪かった。これは今後も続いていくと思うと。農地を手放したい方に対応するために、法人を作った。気候変動に対して、何らかの支援が必要との意見。

●[redacted]さん

大学生が中心となってできた団体で、[redacted]さんは卒業後現在は吉本興業に所属しつつ、総括的なことをしているとのこと。

フィリピンとの交流事業をする多文化共生プロジェクト、川名のひよんどりなどの継承活動をする中山間地域活性化プロジェクト、アクト通りふれあいデイを運営するまちづくりプロジェクトなどをしている。

様々な方や団体とのネットワークを必要としていた。

＜所感＞

久しぶりのやらまいか交流会の参加となった。浜松出身、浜松に関係する人たちが大勢集まり、盛会であった。

今回の集まりをこのまま終わらせるのではなく、しっかりと次の展開に繋げていきたい。特に、浜松での文化（写真、映画、舞台など）の広がりをどう作っていくのかについて、今回出会った方からお知恵を借り、話し合えるようにしていきたい。文化活動が盛んなことが若者の流出を止めることに繋がる。

浜松市やらまいか大使

若木 信吾

Shingo Wakagi

浜松市観光・シティプロモーション課
☎053-457-2293 FAX.050-3730-8899
E-mail cp@city.hamamatsu.shizuoka.jp
https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp

内閣審議官

七澤 淳

〒100-8968 東京都千代田区永田町一―六―一
電話（〇三）五二五三―[redacted]
E-mail [redacted]

庭好

有限会社 コスモグリーン庭好

本社
〒435-0044 静岡県浜松市中央区安松町660
Tel.053-443-7875 Fax.053-443-7160
携帯
E-mail

うなぎいも協同組合

携帯 [redacted]

本社
〒432-8055 静岡県浜松市中央区鍛本町150
tel.053-443-8352 fax.053-533-3181
E-mail info@unagiimo.com
東京アンテナショップ「うなぎいもストア」
〒142-0042 東京都品川区豊町1丁目5-3
tel.03-6426-7247

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和７年２月４日
出張先（目的）	東京都港区

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	１５，８２０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	１７，３２０円	

		百	拾	万	千	百	拾	円
金　額			¥	1	7	3	2	0

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和７年２月２６日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵[redacted]

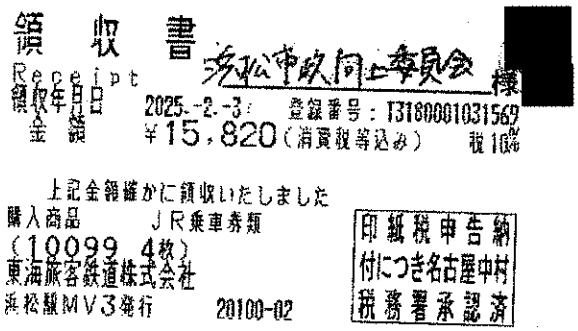
（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR新幹線　浜松駅～東京駅（７，９１０円×２）×１人＝１５，８２０円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉



領　収　書

Receipt

浜松中政同士奉賛会　様

領収年月日　2025-2-3　登録番号：T3180001031569

金　額　¥15,820（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

（10099　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ３発行　20100-02

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

研修費

（単位：円）

日 付	摘　　要	支払金額	金 額
R6. 5. 16	研究会参加費	2, 000	2, 000
R6. 5. 17	勉強会参加費	2, 000	4, 000
R6. 5. 29	旅費（東京）	17, 320	21, 320
R6. 5. 29	旅費（静岡）	6, 160	27, 480
R6. 6. 3	勉強会参加費	1, 000	28, 480
R6. 6. 12	旅費（静岡）	6, 160	34, 640
R6. 6. 26	旅費（静岡）	6, 160	40, 800
R6. 8. 23	研究集会参加費	5, 000	45, 800
R6. 8. 23	オプショナルツアー参加費	5, 000	50, 800
R6. 9. 4	旅費（大分）	79, 910	130, 710
R6. 9. 11	旅費（富士市）	8, 960	139, 670
R6. 9. 11	受講料	30, 385	170, 055
R6. 11. 6	旅費（東京）	33, 620	203, 675
R7. 1. 19	勉強会参加費	2, 000	205, 675
R7. 1. 22	旅費（静岡）	6, 160	211, 835
R7. 1. 22	旅費（富士）	7, 440	219, 275
R7. 1. 20	勉強会会費	6, 000	225, 275
R7. 2. 26	旅費（茅ヶ崎）	29, 680	254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
			254, 955
	合　　計		254, 955

令和6年度　浜松市政向上委員会

地方×国 政策研究会
領　収　証

浜松市政向上委員会　　様

2,000円

但し5月16日 地方×国政策研究会参加費として

2024年5月16日

自治体議員政策情報センター　虹とみどり
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7723　FAX 086-244-

浜松市政
向上委員会　様

2024年5月17日

領　収　書

2,000円

但し、5/17　勉強会参加費として領収いたしました

自治体議員政策情報センター　虹とみどり静岡
事務局

（様式８）

令和　６年　５月　10日

会派名　浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木　恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏　名　　鈴木恵 [redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

鈴木 恵

２　期間及び出張先

令和６年５月 16 日（木）
衆議院第二議員会館第８会議室

３　目的

全国の議員とともに、国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）と能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援を研究し、５月議会の審議に生かしていきたい。

視察依頼書送付願

令和　　年　　月　　日

浜松市議会議長　様

会　派　名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

（様式 10）

令和　6年　5月　　23日提出	
（あて先）　会派名　浜松市政向上委員会 代表者　鈴木　恵	
報　告　書	
出張年月日	令和6年5月16日（木）
出　張　先	東京都　衆議院第二議員会館
出張の理由	全国の議員とともに、国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）と能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援を研究し、5月議会の審議に生かしていきたい。
出　張　者 氏　名　印	鈴木 恵 [redacted]
（出張の顛末） 別紙参照	
（備考）	

地方×国政策研究会報告

浜松市政向上委員会　鈴木恵

2024年5月16日、衆議院第二議員会館第8会議室で開催された地方×国政策研究会に参加した。
テーマ1は国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）について。まず、総務省の職員から、説明を受け、その後専修大学名誉教授の白藤博行先生から「市民自治を基本とした地方自治体と国のあり方」について講演があった。

政府は地方自治体に対する国の指示権を拡大する地方自治法改正案を提出し、通常国会での成立を目指している。地方分権一括法で国と地方の関係が「対等」とされているが、今回の改正案では大規模災害や感染症のまん延など「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」と政府が認定すれば、個別法に規定がなくても政府が必要な対策を自治体に指示できると定めている。そのため、国の地方への干渉が強化されるのではないかと懸念されている。

この改正案の課題として、個別法の改正で解決できるのはないか。非常事態の具体的な事例はどのようなものか。改正の必要性を示す「立法事実」はあるのか、乱用に対する歯止めはあるのかなど。政府（閣議決定）が判断すれば、何にでも指示権が使われてしまうという懸念がある。また、自治体は国の指示待ちとなり、地方分権への逆行となってしまう弊害も出てくる。
故に、国は指示を出す前に自治体と十分な協議や調整を行い、現場の実情を踏まえた措置とするなどの『配慮』が必要なことだ。5月議会に意見書案が提案されているので、その審議に今回の学びを活かしていきたい。

テーマ2は、能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援について。
神戸大学名誉教授の室崎益輝さんから能登半島地震の詳細分析があり、その中で事前対応が重要性を話された。能登では被害想定見直しが20年間されてなかった、人口減・高齢化で地域コミュニティが変化していたことに対する対応がされてなかった。今後、壊滅的な破壊を避けるために、予防的減災を心がけることが必要。被害をゼロにすることができないし、ハードな技術だけでは抑えきれないので、ボンド型からブリッジ型（ネットワークをつなげる、関係人口など）に変化させること。

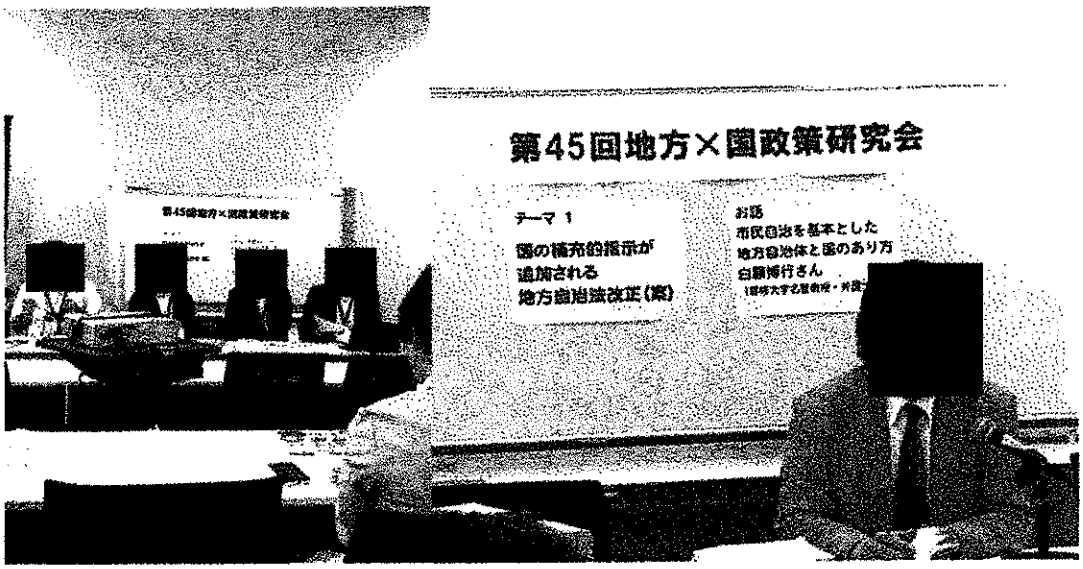
吹田市の危機管理室から被災地職員派遣の自治体事例。吹田市は応急対策職員派遣制度で、輪島市を統括支援する三重県を支援することとなった。吹田市の2名の職員が「災害マネジメント統括支援員」になっている。

最初に輪島市に入ったとき、電話対応に追われていた。そこで、データ化し、一元化することで共有化を図った。災害対応室に100名もの外部の方が入っていて、本部運営が滞っていた。そこで、庁舎の使い方を提案して、改善した。

＊「災害マネジメント統括支援員」は地方公共団体が応援職員として派遣するもので、被災市町の長への助言、幹部職員との調整、応援職員のニーズ等の把握、関係機関や総務省との連携等を通じて、災害マネジメントを統括的に支援する。

原発と震災について[redacted]さんからも話を聞いた。

室崎先生の話の中で、アメリカでは学校は子どもたちの学びの場であるので
避難所にしないとのこと。公会堂、お寺、企業の会議室、広い広場にテント村などを避難所として考えていくことも必要という話が気になった。
また、人口減・高齢化の中で、予防的減災として、どのような地域コミュニティを作り直していくか、さらに調査していきたい。



主催：自治体議員政策情報センター・虹とみどり　〒700-0971　岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル２Ｆ

第45回 地方×国 政策研究会

2024年5月16日（木）

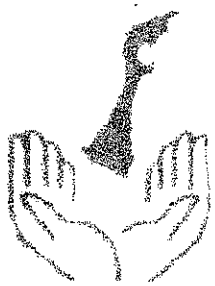
10時～16時（受付 9時30分開始）

場所：衆議院第二議員会館第8会議室

（東京都千代田区永田町2-1-2　各線国会議事堂前など）

＋オンライン（Zoom)開催

Zoomあるいは**現場への参加**は左のQRコードを読み込むか、下記のURLよりご登録ください。
登録者に参加アドレス送付します。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_5kzARDjxSyuzl9heu3624Q



国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）と能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援を研究します

地方自治法改正が閣議決定され、5月に国会での議論が予定されています。緊急時において国の補充的指示の条項が新設されるなど問題点が多く指摘されています。全国知事会、日本弁護士会も懸念を表明しているこの課題について国の職員の説明を受け、議論していきます。

1月に発生した能登半島地震は詳細に分析すると様々な今までの地震との違いが浮き彫りになってきます。また自治体でこうした災害への備えをどのように行うかの実践報告を大阪府吹田市職員からいただきま

スケジュール予定（大きく変更の可能性があります）＊10時スタート 開会挨拶 / 趣旨説明

テーマ１　国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）

10:10～10:50　地方自治法改正案の解説（総務省職員の説明、質疑応答）

10:50～12:00　市民自治を基本とした地方自治体と国のあり方（仮称）（講演と質疑応答）
センター手配講師で地方自治体と国のあり方について示唆をいただきます

テーマ２　能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援

13:00～14:30　能登半島地震の詳細分析　**室崎益輝**さん（神戸大学名誉教授）**※ZOOM講演**

内閣府中央防災会議専門委員会委員なども歴任した地震・災害の専門家から見た能登半島地震の詳細分析を通じて他の震災とは違う状況をお話いただきます。

14:40～15:40　被災地職員派遣の自治体事例　大阪府吹田市職員　**※ZOOM講演**

全国でも数少ない総務省災害マネジメント総括支援員として配置されている大阪府吹田市の職員より能登半島震災派遣の現状、そして支援員の意義と活動をお話しいただきます。
こうした災害対策の職員を配置し、派遣で実績を積みながら緊急時に備える重要性を確認します。

15:40～16:00　まとめ　閉会の挨拶

第45回 地方×国 政策研究会

2024年 5月 16日(木) 開催の政策研究会への参加を希望します。 **ご記入いただき、FAXもしくはメールでお申し込みください。**

＊ **現場参加の方もオンラインでの申込み・登録を基本**としていますが、必要な方はこちらを利用してお申し込みください。
（オンライン申込みで登録済の方はこの用紙を送付されなくても大丈夫です）
現場参加の方は参加費は当日支払いで大丈夫です。

お　名　前	
所　属	
住　所	
連　絡　先（両方記入）	携帯電話 （　　） FAX （　　） E-mail （　　）
参　加　費	会員議員　　2,000円（オンラインも同額） 非会員議員　4,000円（オンラインも同額） 町村議員・小規模自治体（5万人以下）議員 1,000円（オンラインも同額） 市民　　無料（オンラインも無料）

FAX　086-244-7724　　メール　jichitaigiinjouhou@gmail.com

●参加費振込先（オンライン参加者は事前にお願いします）

＊[redacted]

＊[redacted]

主催・お問い合わせ　自治体議員政策情報センター・虹とみどり
〒700-0971　岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル２Ｆ
TEL 086-244-7723　FAX 086-244-7724

第45回　5月16日　地方×国政策研究会

衆議院第二議員会館第8会議室

＊10時スタート 開会挨拶 / 趣旨説明

テーマ１　国の補充的指示が追加される地方自治法改正（案）

10:10～10:50　**地方自治法改正案の解説**（総務省職員の説明、質疑応答）
松田　健司（マツダ　ケンジ）さん　自治行政局行政課　理事官
酒井　哲也（サカイ　テツヤ）さん　自治行政局市町村課長補佐
松林　直邦（マツバヤシ　ナオクニ）さん
自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室　課長補佐
片山　良太（カタヤマ　リョウタ）さん　自治行政局公務員部公務員課　理事官
10:50～12:00　**市民自治を基本とした地方自治体と国のあり方**
白藤博行さん（専修大学法学部名誉教授・弁護士）
（講演と質疑応答）

テーマ２　能登半島地震の詳細分析と自治体でできる支援

13:00～14:30　**能登半島地震の詳細分析**
室崎益輝さん（神戸大学名誉教授）※ZOOM講演

14:30～15:20　**被災地職員派遣の自治体事例**　※ZOOM講演
吹田市危機管理室　室長　有吉恭子さん
参事　柴野 将行さん

15:20～15:40　**原発と震災　能登半島震災の現場から**
北野進さん（元石川県珠洲市議）　※ZOOM講演

15:40～16:00　**まとめ　閉会の挨拶**

主催　自治体議員政策情報センター・虹とみどり
〒700-0971　岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル２Ｆ
TEL 086-244-7723　FAX 086-244-7724

（様式６）

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	令和６年５月１６日
出張先（目的）	東京都　衆議院第二議員会館　第８会議室

出張者氏名	鈴木　恵			

旅　費　額　内　訳

項　目	金　額	備　考
交通費	１５，８２０円	詳細は下記および別紙添付
日　当	１，５００円	@１，５００円×１人×１日
宿泊費	円	@１４，８００円×１人×　泊
合　計	１７，３２０円	

金　額		百	拾	万	千	百	拾	円
			￥	１	７	３	２	０

上記の金額を政務活動費として支払ったことを証明します。

令和６年５月２９日

会　派　名　　浜松市政向上委員会

代　表　者　　鈴木　恵 [redacted]

（署名又は記名押印をしてください。）

〈詳細〉

JR新幹線　浜松駅～東京駅（７，９１０円×２）×１人＝１５，８２０円

（様式６）

〈別紙　領収書添付欄　１〉

領　収　書

Receipt

浜松市政向上委員会　様

領収年月日　2024.5.16　　登録番号：T3180001031569

金　額　￥15,820（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　　ＪＲ乗車券類

（50355　4枚）

東海旅客鉄道株式会社

浜松駅ＭＶ１発行　　60356-01

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済

（様式８）

令和　６年　５月　10 日

会派名　浜松市政向上委員会
代表者　　鈴木　恵　　様

会派名　　浜松市政向上委員会
氏　名　　鈴木恵　[redacted]

出　張　届

下記により、政務活動のため、出張することになりましたので届け出ます。

記

１　出張者

鈴木 恵

２　期間及び出張先

令和６年５月 17 日（金）
静岡市議会

３　目的

静岡県内の議員とともに、2024 問題について、実際のトラック運送の会社の社長から話を聞き、その後静岡市の経済局産業政策課から市の補助金についての説明を聞き、浜松市政に役立てる。

視察依頼書送付願

令和　年　月　日

浜松市議会議長　様

会 派 名
代表者氏名　　㊞

上記のとおり、所属議員が政務活動のため、出張することになりましたので、視察先あての視察依頼書の送付をお願いします。

自治体議員政策情報センター 虹とみどり静岡

議 員 勉 強 会

物流の 2024 年問題を知っていますか？



来月 4 月から、運輸業・労働基準法における「時間外労働の上限規制」が始まります。

それにより、営業用のトラックの郵送能力が今年は、14.2%、更には 2030 年には、34.1%不足する可能性が指摘されています。

今後、従来のコストや時間では荷物が運べなくなる「物流クライシス」という切迫した事態が現実味を帯びてきています。

物流業界の現状と未来に向けて、どう乗り越えて行ったら良いのか、お話をお伺いします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

5 月 17 日(金)10:30~12:00

テーマ: **物流 2024 問題を考える**

講　師: 山崎俊昌さん　山崎運輸株式会社 代表取締役社長

会　場: 静岡市役所本館 3 階 議会特別会議室

参加費: 2,000 円（講師料）

<お申込方法>

自治体議員政策情報センター 虹とみどり静岡の FB メッセンジャーから

主催 自治体議員政策情報センター 虹とみどり静岡